



# 初 晴美台タイガース

創部45年目



初優勝を果たし歓喜する晴美台タイガースの選手たち。左の元へ優勝を決め、井上(左)の元へ駆け寄る西岡。(撮影・佐藤厚)

「感触はよかったです」。創部45年目の初V。晴美台タイガースを監督に導く殊に、内角高め直球をフルスイング。ボールは外野の頭を越え、走者2人が悠々と生還。今大会だが、ここまで満足はしていなかった。1週間前に行われた準々決勝終了時点で8打数2安打、打率・250。チームに貢献するべく、この日を迎えるまでに素振り、ティー打撃などに精力的に取り組ん



井上のモットーは声

ていました。意識して勝てた！」最近、他の大足の使い方が、父から体で教わっていたので、今重が残っていない」と度々勝たいたいと思っ指摘を受け、下半身主体でスイングするよう「みんな緊張してたと思うが、練習とおりのプレーができて良かった」

「今までの野球大会の優勝で一番うれしい。チームで励みあって勝てた」

「とても楽しかった。みんなで打ったり、守ったりできて気持ちよかった」

## 亀田投打で奮闘実らず 新金岡ヤンチャースVへあと一歩

力投は実らなかった。4年ぶりの栄冠のため、必死に腕を振り、あと一歩届かなかった。それでも亀田4安打、打率・400。は前を向く。「今日はストライク先行で投げたが、奮闘ぶりは色あられた」。新金岡ヤンチャースの大黒柱は、気丈に振り返った。

5回1安打1失点と試合を作った。大きく振りかぶり、右足を高く上げてタメを作る投法で庄倒した。完封勝を収めた1回戦に続

## 終始優勢も悲劇 御池サンライズ

「宮川少年野球部」の激戦の末に敗れた。制球の定まらない相手投手のスキをつけて初回に2点を奪うなど、終始優勢を保っていた。だが、勝利まで後一人の場面で逆転サヨナラ負けを食らった。悲劇的な結末に主将・岡田は「悔しいです」と▽▽

## 先制も逆転負け 御池サンライズ

逆転負けを喫した。初き締まった試合が、一回に相手のミス突いてた。夏に向けて、た一番・松浦の好走塁また頑張っていた。先制に成功。だが「ぼ」と話した。

宮川少年野球部 (主将)

安	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	227
安	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	227

その裏に逆

安	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	2510
安	1	2	3	4	5	6	7	8	9	打	2510